

平成29年度 全国高等学校バスケットボール選手権大会(愛媛県予選)

【男子】		10/21	10/22	11/4	11/5	11/4	10/22	10/21		
1	新田	136						66	松山城南	9
		A-1 9:30	113				77	A-4 14:30		
2	宇和島東	24						57	今治西	10
			A-1 9:30	103		81	A-2 11:10	54	松山南	11
3	今治南	82						58	八幡浜工	12
		B-1 9:30	52				54	B-4 14:30		
4	松山東	69						98	済美平成	13
				A-1 10:00	74 46	B-1 10:00		A-3 12:50		
5	松山北	87						68	大洲	14
		A-2 11:10	59				51	B-2 11:10		
6	東予	64						45	三島	15
			B-1 9:30	49		96		B-3 12:50		
7	宇和	73						105	松山工業	16
		B-2 11:10	60				80			
8	東温	82								

【女子】		10/21	10/22	11/4	11/5	11/4	10/22	10/21		
1	聖力学園	114						107	新居浜商	9
		C-1 9:30	141				79	C-4 14:30		
2	宇和島東	28						49	松山南	10
			C-1 9:30	104		56	C-2 11:10	45	八幡浜	11
3	今治南	69						95	東温	12
		D-1 9:30	36				54	D-4 14:30		
4	松山商業	61						62	川之石	13
				C-1 10:00	62 73	D-1 10:00		C-3 12:50		
5	松山中央	66						74	今治北	14
		C-2 11:10	74				38	D-2 11:10		
6	宇和島南	49						37	新居浜南	15
			D-1 9:30	31		54		D-3 12:50		
7	三島	66						111	済美	16
		D-2 11:10	100				130			
8	大洲	123								

《 試合会場・コートについて 》

A・B(松山工業高校)／C・D(伊予高校)／M(今治市営中央体育館)

平成29年度 全国高等学校バスケットボール選手権大会(愛媛県予選) 男子

No	Aチーム	得点				Bチーム	ランク	No	Aチーム	得点				Bチーム		
A1	新田 高校	136	41 26 35 34	— — — —	3 2 12 7	24	宇和島東 高校	1回戦	B1	今治南 高校	82	22 18 20 22	— — — —	12 16 24 17	69	松山東 高校
A2	松山北 高校	87	19 23 17 28	— — — —	12 14 14 24	64	東予 高校	1回戦	B2	宇和 高校	73	10 12 20 31	— — — —	16 28 30 8	82	東温 高校
A3	済美平成 中等教育	98	35 22 25 16	— — — —	21 14 12 21	68	大洲 高校	1回戦	B3	三島 高校	45	14 5 17 9	— — — —	31 25 18 31	105	松山工業 高校
A4	松山城南 高校	66	11 17 18 20	— — — —	21 11 16 9	57	今治西 高校	1回戦	B4	松山南 高校	54	4 9 21 20	— — — —	17 13 11 17	58	八幡浜工 高校
A1	新田 高校	113	29 36 27 21	— — — —	7 13 13 19	52	今治南 高校	2回戦	B1	松山北 高校	59	14 9 14 22	— — — —	16 10 19 15	60	東温 高校
A2	松山城南 高校	77	15 24 18 20	— — — —	18 12 10 14	54	八幡浜工 高校	2回戦	B2	済美平成 中等教育	51	15 17 9 10	— — — —	15 23 16 26	80	松山工業 高校
A1	新田 高校	103	27 20 27 29	— — — —	12 13 8 16	49	東温 高校	準決勝	B1	松山城南 高校	81	14 16 19 32	— — — —	24 27 27 18	96	松山工業 高校
M5	新田 高校	74	11 18 21 24	— — — —	20 9 6 11	46	松山工業 高校	決勝								

・新田高校、2年ぶり35回目のウインターカップ出場。

平成29年度 全国高等学校バスケットボール選手権大会(愛媛県予選) 女子

No	Aチーム	得点				Bチーム	ランク	No	Aチーム	得点				Bチーム		
C1	聖力学園 高校	114	32 37 20 25	— — — —	12 2 2 12	28	宇和島東 高校	1回戦	D1	今治南 高校	69	16 25 10 18	— — — —	19 8 20 14	61	松山商業 高校
C2	松山中央 高校	66	13 15 20 18	— — — —	4 13 19 13	49	宇和島南 中等教育	1回戦	D2	三島 高校	66	14 20 17 15	— — — —	34 27 40 22	123	大洲 高校
C3	川之石 高校	62	17 7 14 24	— — — —	13 21 20 20	74	今治北 高校	1回戦	D3	新居浜南 高校	37	12 9 6 10	— — — —	41 26 20 24	111	済美 高校
C4	新居浜商 高校	107	33 27 25 22	— — — —	5 16 9 19	49	松山南 高校	1回戦	D4	八幡浜 高校	45	11 15 10 9	— — — —	21 30 21 23	95	東温 高校
C1	聖力学園 高校	141	45 30 36 30	— — — —	17 6 5 8	36	今治南 高校	2回戦	D1	松山中央 高校	74	17 22 21 14	— — — —	22 31 23 24	100	大洲 高校
C2	新居浜商 高校	79	24 11 18 26	— — — —	17 10 10 17	54	東温 高校	2回戦	D2	今治北 高校	38	5 15 12 6	— — — —	39 31 29 31	130	済美 高校
C1	聖力学園 高校	104	28 27 24 25	— — — —	8 4 5 14	31	大洲 高校	準決勝	D1	新居浜商 高校	56	15 23 4 14	— — — —	10 13 20 11	54	済美 高校
M4	聖力学園 高校	62	19 11 19 13	— — — —	22 17 17 17	73	新居浜商 高校	決勝								

・新居浜商業高校、22年ぶり12回目のウインターカップ出場。

大会名称: 平成29年度
第70回全国高等学校バスケットボール選手権大会愛媛県大会

開催場所: 松山工業高等学校 Aコート

試合区分: No. 1 男子 準決勝

期 日: 2017(H29)年11月4日(土)

主審: 岩井 仁志

開始時間: 10:00

副審: 小笠原 淳

終了時間: 11:30

新田 (中予)	○ 103	27	—	12	● 49	東温 (中予)
		20	—	13		
		27	—	8		
		29	—	16		
		—	—	—		
		—	—	—		

No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4	*	岡本 瞬	10	1	3	1	1
5	*	渡部 蒼	14	0	5	4	3
6	*	平 将輝	9	0	4	1	3
7	*	岡田 知紘	8	0	3	2	0
8		高野 翔馬	10	0	4	2	0
9		春園 秀人	2	0	1	0	0
10		丹下 希	0	0	0	0	2
11	*	松本 直之	19	1	7	2	1
12		中矢 夏樹	0	0	0	0	0
13		岡田 有夢	0	0	0	0	0
14		平岡 遥斗	3	1	0	0	1
15		今井新ノ将	9	3	0	0	0
16		塩田龍之介	10	0	5	0	0
17		大原 海	3	1	0	0	0
18		上野 大翔	6	0	3	0	2
HC		玉井 剛 / TEAM					-
		合計	103	7	35	12	13

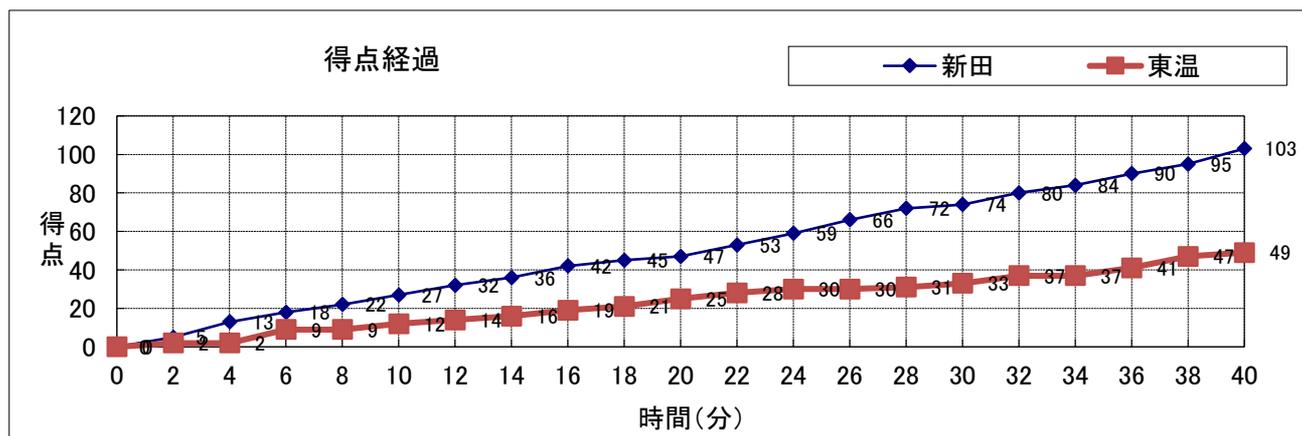
No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4	*	田中 謙伍	0	0	0	0	0
5	*	山口 将舞	12	0	4	4	3
6	*	窪添 晃希	7	0	3	1	3
7	*	山本 伊織	18	4	3	0	2
8		篠原 靖幸	-	-	-	-	-
9		藤山颯太郎	-	-	-	-	-
10	*	土居 蓮	2	0	1	0	2
11		千守 優太	0	0	0	0	0
12		八木 慎滋	8	0	3	2	2
13		渡部 公太	-	-	-	-	-
14		千代 大成	2	0	1	0	0
15		松岡 奎汰	-	-	-	-	-
16		杉原 佑亮	-	-	-	-	-
17		小椋 響生	-	-	-	-	-
18		横田 湧希	-	-	-	-	-
HC		対尾 圭三 / TEAM					-
		合計	49	4	15	7	12

S: スターター PTS: ポイント 3P: 3ポイントシュート 2P: 2ポイントシュート FT: フリースロー F: ファール

第1ピリオド、両チームマンツーマンで試合開始。新田高校は#11、#6のインサイドを中心に得点を重ね、一方的なゲーム展開となる。東温高校の攻めが思うようにならず、このピリオド27-12で終了。
 第2ピリオド、新田高校のリバウンドからの速攻で加点し、開始4分で20点差となる。東温高校はインサイドの攻撃をゾーンディフェンスで守るが、新田高校の勢いは止まらない。東温高校はタイムアウトをとり反撃を試みるが、新田高校の高さに対応ができず前半47-25で終了。
 第3ピリオド、東温高校は#7が3ポイントを決め、流れを掴もうとするが新田高校のスピードに対応できず開始4分で30点差となる。その後も、東温高校はタイムアウトで巻き返しを図るが、新田高校の厳しいディフェンスを突破できず苦しい展開となる。74-33新田高校リードで終了。
 第4ピリオド、開始直後、新田高校#15の3ポイントが連続して決まる。東温高校は#7のドライブインで反撃するが、新田高校#18のインサイドを阻止できず、開始5分で50点差となる。結局、終始高さスピードで圧倒した新田高校が粘る東温高校を振り切り、103-49で勝利した。

担当者: 合田 佳育(高体連)

愛媛県バスケットボール協会・愛媛県高等学校体育連盟



大会名称: 平成29年度
第70回全国高等学校バスケットボール選手権大会愛媛県大会

開催場所: 松山工業高等学校 Bコート

試合区分: No. 2 男子 準決勝

期 日: 2017(H29)年11月4日(土)

主審: 川中 正成

開始時間: 10:00

副審: 菅野 崇大

終了時間: 11:30

<p>松山工業</p> <p>(中予)</p>	<p>○</p> <p>96</p>	<p>24 - 14</p> <p>27 - 16</p> <p>27 - 19</p> <p>18 - 32</p> <p>—</p> <p>—</p> <p>—</p>	<p>●</p> <p>81</p>	<p>松山城南</p> <p>(中予)</p>
--------------------------------	---------------------------	--	---------------------------	--------------------------------

No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4		近藤 祐矢	0	0	0	0	0
5	*	青木 龍之介	15	0	5	5	2
6		正岡 広暉	9	0	3	3	3
7		永井 香音	10	0	5	0	1
8	*	池内 亮太	11	0	5	1	0
9		高橋 聖太	2	0	1	0	2
10	*	菊池 雄太	9	3	0	0	1
11	*	仙波 洋人	10	0	3	4	0
12		曾我部 鈴汰	9	1	3	0	3
13		石川 駿之介	0	0	0	0	1
14		原 幸伸	0	0	0	0	2
15		藤岡 修也	7	0	3	1	1
16		横田 海翔	6	0	2	2	3
17		石丸 令阿	2	0	1	0	2
18	*	岡崎 蓮	6	0	2	2	1
HC		宮崎 智之 / TEAM					-
		合計	96	4	33	18	22

No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4	*	團上 竜右	12	0	3	6	3
5	*	松田 海	4	0	2	0	5
6	*	露口 利孔	11	0	5	1	2
7	*	伊賀上 淳	0	0	0	0	4
8	*	山田 友希	8	0	1	6	3
9		曾我部 響汰	35	2	13	3	2
10		芥川 春希	-	-	-	-	-
11		上川 義	-	-	-	-	-
12		弓立 晃平	-	-	-	-	-
13		渡辺 晶翔	-	-	-	-	-
14		小川 智泰	-	-	-	-	-
15		大石 璃輝	-	-	-	-	-
16		山村 竜威	11	1	3	2	4
17		大本 愉来	-	-	-	-	-
18		窪添 翔	-	-	-	-	-
HC		中原 正善 / TEAM					-
		合計	81	3	27	18	23

S: スターター PTS: ポイント 3P: 3ポイントシュート 2P: 2ポイントシュート FT: フリースロー F: ファール

第1ピリオド、城南高校ゾーンディフェンス、松山工業マンツーマンディフェンスでスタートする。松山工業は激しいディフェンスから早いテンポでのシュートが決まる。対する城南は、ゾーンディフェンスとマンツーマンディフェンスを切り替えながら#9の4連続得点などで粘りを見せ、14-23で終了する。

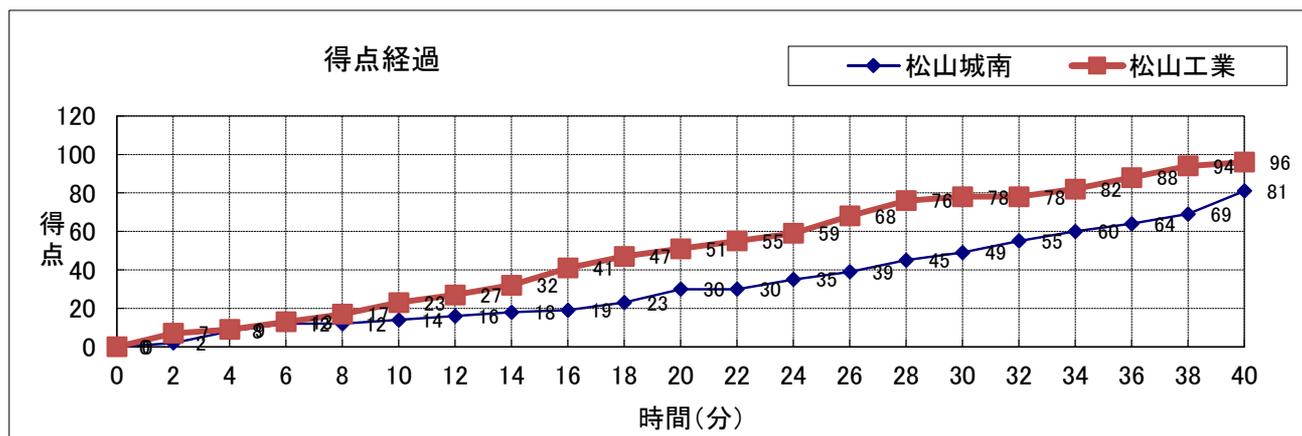
第2ピリオド、城南はゾーンディフェンスで流れを引き込もうと粘りを見せるが、松山工業の早いパス回しからの攻撃とインサイドから攻撃を守り切ることができず、徐々に点差が開き、30-51で松山工業21点リードで終了する。

第3ピリオド、流れを変えたい城南は、ゾーンとマンツーマンディフェンスでボールにプレッシャーを与えながら、#9、#16のシュートで粘りを見せる。しかし、対する松山工業はメンバーチェンジをしながら相手に主導権を譲ることなく攻め続け、49-78で終了する。

第4ピリオド、粘る城南はオールコートでプレッシャーディフェンスを仕掛け、#6のバスケットカウントを含む3連続得点などで食らいつき、ピリオド終盤、徐々に点差を縮めていく。しかし、豊富な運動量で最後まで粘り強く守り切った松山工業が、81-96で勝利し、決勝戦へ駒を進めた。懸命に最後まで相手に向かっていった城南高校の健闘も称えたい。

担当者: 松浦 正(高体連)

愛媛県バスケットボール協会・愛媛県高等学校体育連盟



大会名称: 平成29年度
第70回全国高等学校バスケットボール選手権大会愛媛県大会

開催場所: 伊予高等学校 Cコート

試合区分: No. 1 女子 準決勝

期 日: 2017(H29)年11月4日 (土)

主審: 上田 孝之

開始時間: 10:00

副審: 西岡 大輔

終了時間: 11:30

聖カタリナ学園 (中予)	○ 104	28 - 8	● 31	大洲 (南予)
		27 - 4		
		24 - 5		
		25 - 14		
		-		
		-		

No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4	*	石原 柚香	11	0	5	1	1
5		西山 奈那	15	1	5	2	0
6		渡邊 帆南	4	0	2	0	0
7	*	香川ほのか	9	0	4	1	4
8		谷岡 安純	6	0	3	0	1
9	*	梅木 千夏	16	4	2	0	0
10		森下 遥奈	5	1	1	0	0
11	*	鈴置 彩夏	14	2	4	0	1
12		徳原さくら	1	0	0	1	0
13		山地 一穂	10	0	5	0	1
14	*	池松 美波	5	1	1	0	0
15		小柳 亜結	0	0	0	0	1
16		森 美月	4	0	2	0	0
17		谷 月音	2	0	1	0	1
18		松岡 歩菜	2	0	1	0	3
HC		後藤 良太 / TEAM					-
		合計	104	9	36	5	13

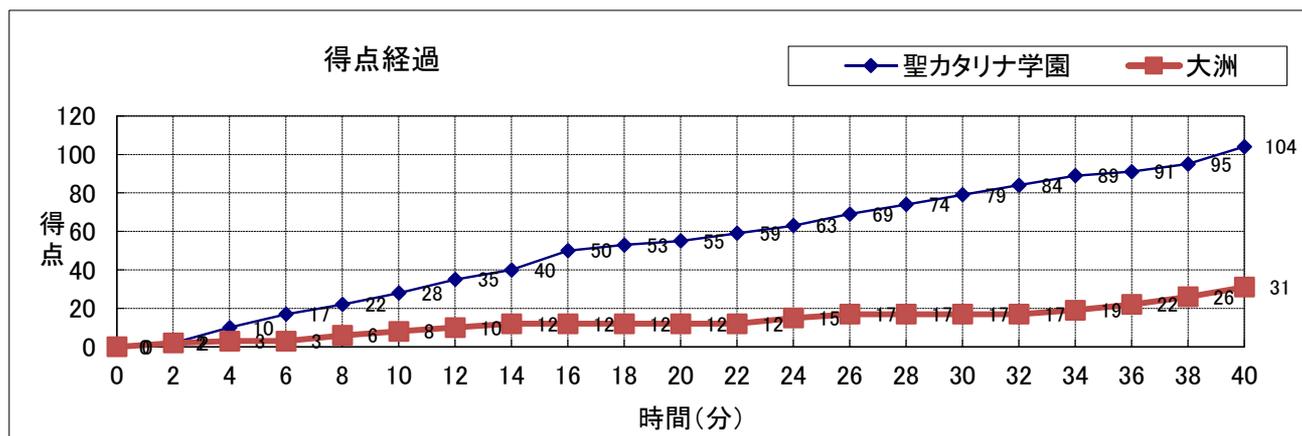
No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4		原田 愛結	0	0	0	0	2
5	*	河野真菜佳	12	0	3	6	2
6		黒田 響	2	0	1	0	1
7	*	森岡佳菜恵	3	0	1	1	3
8		吉岡 明香	-	-	-	-	-
9		石岡 朗佳	-	-	-	-	-
10		田中 愛海	-	-	-	-	-
11	*	宇田 莉子	2	0	1	0	1
12		大政 汐里	0	0	0	0	0
13		袖岡 美悠	-	-	-	-	-
14		山口 翔蓮	-	-	-	-	-
15		森岡 莉子	-	-	-	-	-
16		岡田 菜月	-	-	-	-	-
17	*	清水 妃奈	1	0	0	1	0
18	*	福泉知早斗	11	3	1	0	0
HC		濱田 直義 / TEAM					-
		合計	31	3	7	8	9

S: スターター PTS: ポイント 3P: 3ポイントシュート 2P: 2ポイントシュート FT: フリースロー F: ファール

第1ピリオド、聖カタリナ学園はハーフコートのマンツーマン、大洲はゾーンディフェンスでスタート。大洲は#5のポストプレーで先制するが、聖カタリナ学園も#11のミドルシュートや#9の3Pで取り返す。聖カタリナ学園は厳しいディフェンスから速攻で得点を伸ばし、第1ピリオドは聖カタリナ学園が28-8とリードして終了。
第2ピリオド、聖カタリナ学園はスティールからの速攻や#4、#11の3Pで得点を重ねる。大洲は#5のリング下シュートでなんとか離されまいとするが、なかなか#5までボールが届かない苦しい時間帯が続く。聖カタリナ学園に一方的に押される展開となり、前半55-12で終了。
第3ピリオド、大洲は聖カタリナ学園の堅いディフェンスを崩せず、なかなか得点することができない。聖カタリナ学園は#5、#17のミドルシュートや#17のガッツのあるルーズボールなどで勢いに乗り、さらにリードを広げ79-17で終了。
第4ピリオド、大洲は果敢にシュートを狙うがなかなか決まらず、聖カタリナ学園の勢いは止まらない。大洲は#18が3Pを決めるなど最後まで粘り強くプレーするが、聖カタリナ学園が圧倒的な力を見せ、104-31で決勝戦へ駒を進めることとなった。

担当者: 星加 奈緒(高体連)

愛媛県バスケットボール協会・愛媛県高等学校体育連盟



大会名称: 平成29年度
第70回全国高等学校バスケットボール選手権大会愛媛県大会

開催場所: 伊予高等学校 Dコート

試合区分: No. 2 女子 準決勝

期 日: 2017(H29)年11月4日(土)

主審: 前田 周二

開始時間: 10:00

副審: 川村 貴昭

終了時間: 11:30

新居浜商業 (東予)	○ 56	15	—	10	● 54	済美 (中予)
		23	—	13		
		4	—	20		
		14	—	11		
		—	—	—		
		—	—	—		

No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4	*	田村 滴	14	0	6	2	3
5		村上 七海	17	2	4	3	0
6	*	沼口 愛菜	14	4	1	0	3
7		藤田 美咲	—	—	—	—	—
8		高橋 愛実	—	—	—	—	—
9		黒川 結香	—	—	—	—	—
10		石川 莉子	—	—	—	—	—
11	*	直野 歩	0	0	0	0	1
12		青野 友希	0	0	0	0	0
13	*	田窪なつみ	4	0	2	0	1
14		松崎 菜波	—	—	—	—	—
15	*	山中 美来	7	1	1	2	2
16		宮崎 千乃	—	—	—	—	—
17		藤本 もも	—	—	—	—	—
18		信岡 舞	—	—	—	—	—
HC		窪田 夕子 / TEAM					—
		合計	56	7	14	7	10

No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4	*	石村萌々花	20	0	9	2	3
5	*	能田 采奈	6	1	1	1	3
6		松坂 美波	—	—	—	—	—
7		岸 千尋	2	0	1	0	1
8		澤田 侑奈	—	—	—	—	—
9		川原 七星	—	—	—	—	—
10	*	山本三菜美	2	0	1	0	0
11	*	瀧田 梨奈	14	2	4	0	1
12	*	瀧田 玲奈	4	0	2	0	5
13		中川さくら	0	0	0	0	1
14		平原 七海	—	—	—	—	—
15		松本みずき	6	0	3	0	1
16		三原 愛莉	—	—	—	—	—
17		上野 歩生	—	—	—	—	—
18		水元こなつ	—	—	—	—	—
HC		中川香一郎 / TEAM					—
		合計	54	3	21	3	15

S: スターター PTS: ポイント 3P: 3ポイントシュート 2P: 2ポイントシュート FT: フリースロー F: ファール

第1ピリオド、両チームマンツーマンディフェンスでスタート。序盤、両チームとも厳しいディフェンスで、互いに得点できない状態が続く。中盤、新居浜商業#15のリバウンドシュートや#4の速攻が連続で決まり新居浜商業がペースを掴む。済美は#11がリバウンドシュートや3Pを決め、その後は一進一退の攻防が続く。15-10で終了。

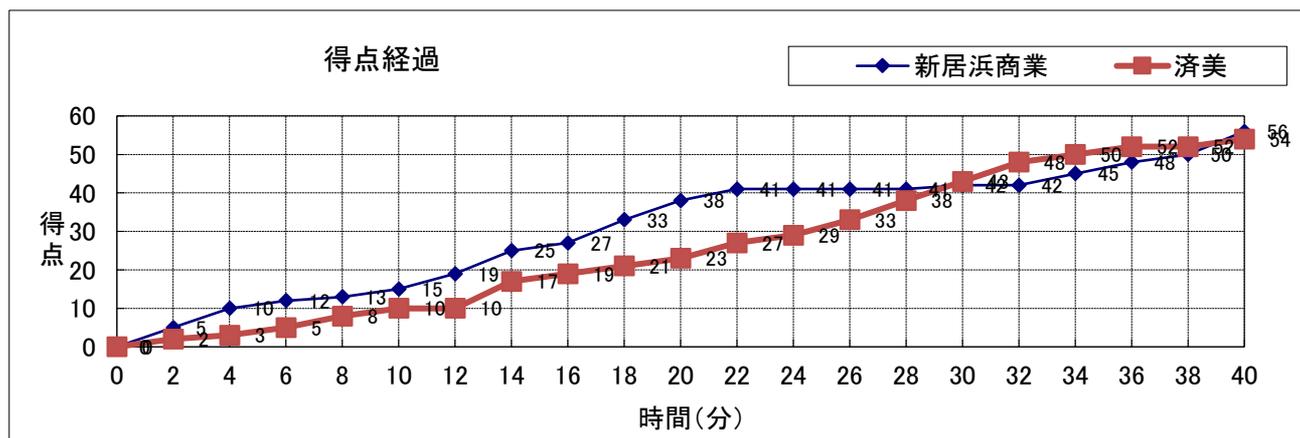
第2ピリオド、高さが優位な新居浜商業が徐々にリードを広げ、#15が連続でシュートを決め11点差となる。ここで済美はタイムアウトをとる。直後に済美は#11が3Pを決めるが、新居浜商業も#4がミドルシュートを決めるなど、一転して互いに点を取り合う展開となる。互角のシュート数ながら3Pを多く決めた新居浜商業がリードを広げ38-23で前半終了。

第3ピリオド、追いつきたい済美高校はオールコートでプレッシャーをかけ、#4が連続で得点する。開始5分、得点が止まった新居浜商業はタイムアウトをとるが、その後も、済美は#4のミドルシュート、#11の速攻が次々に決まり逆転に成功する。42-43で第3ピリオド終了。

第4ピリオド、序盤に新居浜商業は#5が3Pを決め再びリードするが、済美も#5、#12のドライブインなどで得点し、接戦が続く。残り1分、済美#4がミドルシュートを決め1点差に詰め寄るが、直後に新居浜商業も#5がフリースローを決め2点差とする。済美は残り24秒で、タイムアウトを取り、#4がミドルシュートを決め再び同点とする。残り5秒となり、新居浜商業がタイムアウト。新居浜商業は、#15がスクリーンプレイからのドライブインを決め、56-54で勝利した。新居浜商業が接戦を制して決勝進出を決めた。

担当者: 岡本 繁幸(高体連)

愛媛県バスケットボール協会・愛媛県高等学校体育連盟



大会名称: 平成29年度
第70回全国高等学校バスケットボール選手権大会愛媛県大会

開催場所: 今治市営中央体育館 Mコート

試合区分: No. 3 女子 決勝

期 日: 2017(H29)年11月5日(日)

主審: 中井 将基

開始時間: 13:50

第1副審: 菊池 哲也

終了時間: 15:20

第2副審: 川村 貴昭

<p>新居浜商業</p> <p>(東予)</p>	○	22	—	19	●	<p>聖カタリナ学園</p> <p>(中予)</p>
		17	—	11		
		17	—	19		
		17	—	13		
		—	—	—		
	73			62		

No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4	*	田村 滴	22	1	8	3	4
5		村上 七海	10	0	4	2	0
6	*	沼口 愛菜	14	2	1	6	4
7		藤田 美咲	—	—	—	—	—
8		高橋 愛実	—	—	—	—	—
9		黒川 結香	—	—	—	—	—
10		石川 莉子	—	—	—	—	—
11	*	直野 歩	2	0	1	0	1
12		青野 友希	2	0	1	0	2
13	*	田窪なつみ	2	0	1	0	5
14		松崎 菜波	—	—	—	—	—
15	*	山中 美来	21	2	4	7	1
16		越智友依菜	—	—	—	—	—
17		藤本 もも	—	—	—	—	—
18		信岡 舞	—	—	—	—	—
HC		窪田 夕子 / TEAM					—
		合計	73	5	20	18	17

No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4	*	石原 柚香	19	3	3	4	5
5		西山 奈那	2	0	1	0	3
6		渡邊 帆南	—	—	—	—	—
7		香川ほのか	3	0	1	1	1
8		谷岡 安純	—	—	—	—	—
9	*	梅木 千夏	14	2	3	2	2
10		森下 遥奈	—	—	—	—	—
11	*	鈴置 彩夏	9	1	3	0	4
12		徳原さくら	—	—	—	—	—
13		山地 一穂	—	—	—	—	—
14	*	池松 美波	5	1	1	0	5
15	*	小柳 亜結	10	0	5	0	1
16		森 美月	0	0	0	0	0
17		谷 月音	—	—	—	—	—
18		松岡 歩菜	—	—	—	—	—
HC		後藤 良太 / TEAM					—
		合計	62	7	17	7	21

S: スターター PTS: ポイント 3P: 3ポイントシュート 2P: 2ポイントシュート FT: フリースロー F: ファール

両チーム、マンツーマンで試合開始。聖カタリナ学園は序盤シュートが決まらない。対して、新居浜商業は#4の得点でリードを奪う。聖カタリナ学園も#4と#9が得点を重ねていくが、その後両チームとも固いディフェンスで簡単にゴールを奪わず、19-22で終了する。

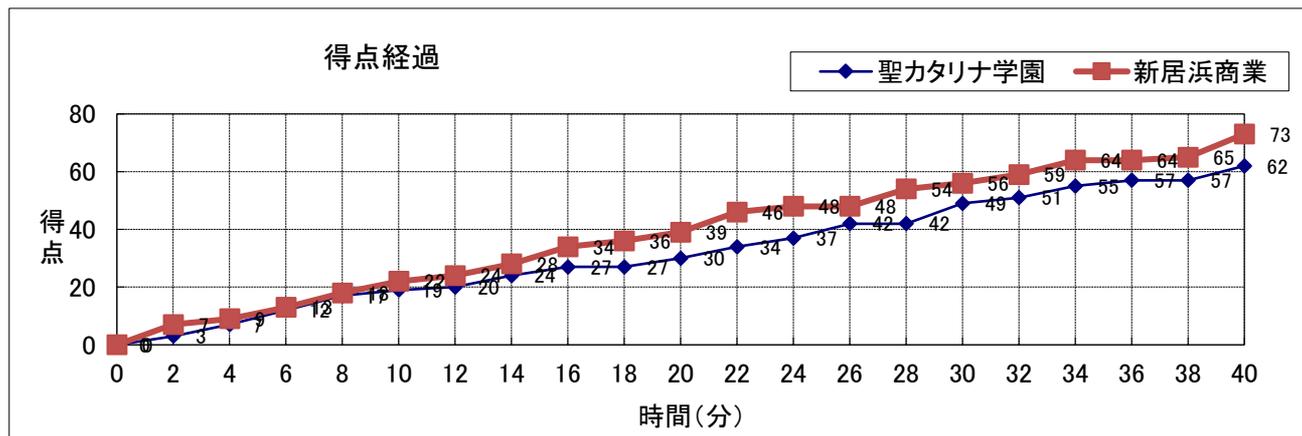
第2ピリオド、聖カタリナ学園はリバウンドをとるも、シュートがなかなか決まらない。対する新居浜商業は#5のハイポストからの攻撃で得点を重ねる。残り2分、9点差となったところで聖カタリナ学園がタイムアウトをとるも、新居浜商業が30-39と、9点リードして前半を終えた。

第3ピリオド、聖カタリナ学園はプレスディフェンスを仕掛け、#4と#9の3Pで少しずつ差を縮める。残り5分、8点差になったところで、新居浜商業がタイムアウトをとる。その後、新居浜商業は粘り強くチームでルーズボールを奪い、#4が得点を重ねる。49-56、新居浜商業リードで第3ピリオド終了。

第4ピリオド、聖カタリナ学園のディフェンスが少しずつ機能するが、新居浜商業もリバウンドを頑張り、#5と#4が得点する。聖カタリナ学園もドライブインから#15が連続で得点をする。聖カタリナ学園は激しいディフェンスから点差を縮めようとするが、新居浜商業はファールで得たフリースローを確実に決め、62-73で新居浜商業が22年ぶり12回目の優勝を果たした。1つのボールを懸命に追いかける、決勝戦にふさわしい好ゲームであった。

担当者: 小笠原 淳(高体連)

愛媛県バスケットボール協会・愛媛県高等学校体育連盟



大会名称: 平成29年度
第70回全国高等学校バスケットボール選手権大会愛媛県大会

開催場所: 今治市営中央体育館 Mコート

試合区分: No. 3 男子 決勝

期 日: 2017(H29)年11月5日(日)

主審: 堀内 純

開始時間: 15:50

第1副審: 薦田侑二郎

終了時間: 17:20

第2副審: 池田 隼人

新田 (中予)	○ 74	11	—	20	● 46	松山工業 (中予)
		18	—	9		
		21	—	6		
		24	—	11		
		—	—	—		
		—	—	—		

No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4	*	岡本 瞬	2	0	1	0	1
5	*	渡部 蒼	19	5	2	0	2
6	*	平 将輝	18	2	5	2	3
7	*	岡田 知紘	12	1	3	3	3
8		高野 翔馬	3	0	1	1	0
9		春園 秀人	2	0	1	0	0
10		丹下 希	4	0	2	0	5
11	*	松本 直之	14	3	2	1	4
12		中矢 夏樹	—	—	—	—	—
13		岡田 有夢	0	0	0	0	0
14		平岡 遥斗	—	—	—	—	—
15		今井新ノ将	—	—	—	—	—
16		塩田龍之介	—	—	—	—	—
17		大原 海	—	—	—	—	—
18		上野 大翔	0	0	0	0	0
HC		玉井 剛 / TEAM					—
		合計	74	11	17	7	18

No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4		近藤 祐矢	—	—	—	—	—
5	*	青木龍之介	5	0	2	1	4
6		正岡 広暉	—	—	—	—	—
7		永井 香音	5	1	1	0	0
8		池内 亮太	0	0	0	0	0
9	*	高橋 聖太	8	1	2	1	3
10	*	菊池 雄太	14	1	4	3	1
11	*	仙波 洋人	14	2	2	4	2
12		曾我部鈴汰	0	0	0	0	2
13		石川駿之介	—	—	—	—	—
14		原 幸伸	—	—	—	—	—
15	*	藤岡 修也	0	0	0	0	3
16		横田 海翔	—	—	—	—	—
17		石丸 令阿	—	—	—	—	—
18		岡崎 蓮	—	—	—	—	—
HC		宮崎 智之 / TEAM					—
		合計	46	5	11	9	15

S: スターター PTS: ポイント 3P: 3ポイントシュート 2P: 2ポイントシュート FT: フリースロー F: ファール

第1ピリオド、新田マンツーマンディフェンス、松山工業ゾーンで始まる。新田は松山工業の厳しいディフェンスに対してなかなかリズムをつかむことができない。松山工業は#10の3Pなどで得点を重ねていき、11-20松山工業リードで終了。
 第2ピリオド、両チームともなかなかシュートが決まらずロスコ的な展開となる。残り1分新田#6の連続得点で逆転に成功する。その後、松山工業も#7の3Pで同点に追いつき、29-29で前半を折り返す。
 第3ピリオド、松山工業は開始4分ノーゴール。その間に新田は#10のシュートなどで得点していく。このピリオド4本の3Pを決めた新田が50-35とリードして終了。
 第4ピリオド、新田は#5の3Pなどで着実に得点していく。松山工業は積極的にシュートを狙うもなかなか決めることができない。新田は松山工業の厳しいディフェンスにも落ち着いて対応し、ゲームを進めていく。74-46で新田が勝利し、2年ぶり35回目の優勝を果たした。最後まで粘り強く闘った松山工業にも賛辞を送りたい。

担当者: 西岡 大輔(高体連)

愛媛県バスケットボール協会・愛媛県高等学校体育連盟

